



上陽咲るこ 川辺の道ひふみよ橋 コース 案内図

川辺の生物



ヤマセミ



カワセミ



野鯉



鮎

寄り道箇所



菊池氏遺髪塚入口



旧川口邸



虚空蔵さん



大伴部博磨碑

凡 例

- 基本コース
- 施設名など 寄り道箇所
- A～H おすすめポイント
- トイレ
- P 駐車場
- バス停 (堀川バス星野線)
- コンビニエンスストア
- (○○○) 地域名
- ①～⑬ 案内板の番号



こちらの駐車場をご利用ください。

おすすめポイント

A 古川堰



公共名は、山の井堰。山の井川の始まりの堰。川底の岩盤が見える 景色は見事。橋がまだない時代はこの浅瀬を往来していたのでは。

E 大瀬橋



(三つ目橋) 大正6年5月竣工。石工：萩本卯作・川口竹次郎氏ら。アーチの頂上真ん中附近に刻銘されている。

B 宮ヶ原公園



平成24年の水害による災害復旧対策として分水路が築かれたことに伴う中の島として構築。平成30年に芝生などが整備され、宮ヶ原公園となる。

F 寄口橋



(二つ目橋) 大正9年3月竣工。石工：山下佐太郎氏ら。皇居の奥の二重橋を再現したものと言われている。

C 宮ヶ原橋



(四つ目橋) 大正11年4月竣工。石工 豊島虎次郎氏ら。建設当時、長さ46メートル。平成24年の水害災害復旧工事により右岸側が短くなった。

G 北川内公園



ビューポイント。洗玉橋から大瀬橋までの流れや町中が見える。大伴部博麻の碑などもある。

D 宮地嶽神社



福津の宮地嶽神社の分社。慶応3年(1867)建立、昭和13年改築。正月三が日には多くの参拝者で賑わう。

H 洗玉橋



(一つ目橋) 明治26年5月竣工 名工：橋本勘五郎氏の晩年の作。市指定文化財。肥後の通潤橋の兄弟橋。

注 意 事 項

- ◆川沿いの道は途中道幅が狭く危険な場所もあります。特に注意しお進みください。
- ◆車道も通りますので、複数列にならないよう、また車にご注意下さい。
- ◆⑦は川の水量が多い時は回り道をお願いします。

お 願 い

- ※ゴミはきちんと持ち帰る。
- ※田畑に植えられた作物や植物の採取をしない。
- ※そこで暮らすペットを脅かしたり作物を荒らししたりしない。
- ※地域住民の生活にとって迷惑となるような行為はしない。
- ※火災防止のため、火気の取り扱いには細心の注意を払う。など

令和6年度八女市地域づくり提案事業採択

ひふみよ橋の由来

上陽地区には多くの石橋が建造され、現在でも13の石橋が現存しています。その中でも、上流から川の幅に合わせ造られた一つ目から四つ目橋を「ひふみよ橋」と総称して愛着を持って呼んでいます。周囲の豊かな自然を楽しみながら建築の歴史を味わうことが出来るのもこのコースの醍醐味です。